iPod photo

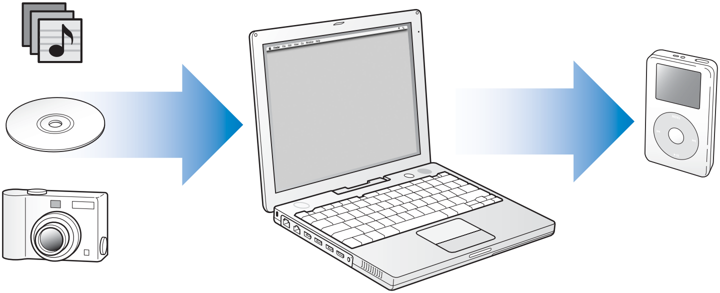
ユーザーズガイド

目次

はじめに

このたびは iPod photo をご購入いただき、ありがとうございます。このセクションをお読みいただけば、すぐに iPod photo を使い始めることができます。

iPod photo はコンピュータと連携して動作します。曲や写真をコンピュータに読み込んで整理してから、iPod photo に転送し、持ち歩いて聴いたり見たりできます。



iPod photo の使いかたについて

このセクションをお読みいただけば、iPod photo を設定し、すぐに音楽を再生できます。iPod photo での音楽再生とその他の機能の使いかたについては、13 ページの「iPod photo を使用する」を参照してください。

iPod photo の機能

iPod photo は、単なる音楽用プレーヤーではありません。iPod photo を使って次のような操作を行うことができます：

- CD またはデジタルミュージックコレクションからたくさんの曲を保管し、持ち歩いて聴く
- たくさんのデジタルフォトを保管し、バックアップとして使用したり、持ち歩いて見たりする
- iPod photo をテレビに接続して、写真を BGM 付きスライドショーで表示する
- iTunes ミュージックストアまたは audible.com から購入したオーディオブックを聴く
- 「On-The-Go」プレイリストで音楽を整理する
- iPod photo を外部ハードディスクとして使用して、ファイルやその他のデータを保存またはバックアップする
- イコライザの設定を変更して、音楽のサウンドを良くする
- お使いのコンピュータのアドレス情報、カレンダー、および To Do リストの情報を保存して同期させる
- メモを保管する
- アラームをセットする
- 他社製のマイクロフォンを使用して、ボイスメモを録音する
- 他社製のメモリ・カード・リーダーを使用して、デジタルフォトを保管する
- ゲームで遊ぶ、など

マイクロフォン、メモリ・カード・リーダー、その他の iPod photo アクセサリを購入するには、www.apple.com/store へアクセスしてください。

お使いになる前に

Macintosh で iPod photo を使うには、次のものが必要です：

- FireWire または高電力型の USB 2.0 を標準装備した Macintosh



6ピンFireWire 400ポート



高電力型のUSB 2.0ポート
（Mac OS X v10.3.4以降と使用）

- Mac OS X v10.2.8 以降

  Mac OS X v10.3.4以降をお勧めします（iPod photoをUSB 2.0で使用する場合は必須です）。

- 「iTunes 4.7」以降（「iTunes」は iPod の CD に収録されています）

  「iTunes」を最新バージョンにアップデートするには、www.apple.com/jp/itunes へアクセスしてください。

- iPod ソフトウェア（iPod の CD に収録されています）
- 「iPhoto 4.0.3」以降（写真やアルバムを iPod photo に転送する場合はお勧めします）

  参考：「iPhoto」がすでにお使いの Mac にインストールされている場合もあります。「アプリケーション」フォルダを確認してください。また、「iPhoto」は「iLife」というアプリケーションスイートの一部にもなっています。「iLife」は、www.apple.com/jp/ilife から購入できます。「iPhoto 4」をお持ちの場合は、アップルメニュー（）＞「ソフトウェア・アップデート」と選択して、最新バージョンにアップデートすることができます。このソフトウェアはオプションです。iPod photo では、コンピュータのハードディスク上のフォルダからデジタルフォトを読み込むこともできます。

Windows PC で iPod photo を使うには、次のものが必要です：

- プロセッサ速度 500 MHz 以上の Windows PC
- Windows 2000 Service Pack 4 以降、もしくは Windows XP Home Edition または Windows XP Professional Service Pack 2 以降
- FireWire または高電力型の USB 2.0 を標準装備しているか、FireWire カードまたは高電力型の USB 2.0 カードが取り付けられていること



高電力型のUSB 2.0ポート



6ピンFireWire 400ポート（IEEE 1394）



4ピンFireWire 400ポート（他社製のアダプタ使用）

- 「iTunes 4.7」以降（「iTunes」は iPod の CD に収録されています）

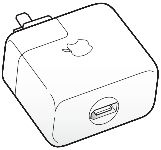
  「iTunes」を最新バージョンにアップデートするには、www.apple.com/jp/itunes へアクセスしてください。

参考：iPod photo では、「Adobe Photoshop Album 1.0」以降および「Adobe Photoshop Elements 3.0」以降（www.adobe.co.jp から入手できます）から自動的にフォトコレクションを読み込むことができます。このソフトウェアはオプションです。iPod photo では、コンピュータのハードディスク上のフォルダからデジタルフォトを読み込むこともできます。

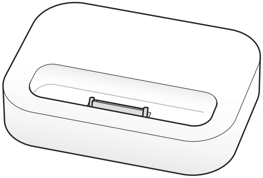
iPod photo のパッケージには、次のものが含まれています：



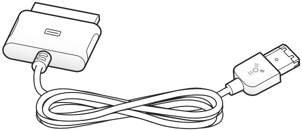
iPod photo



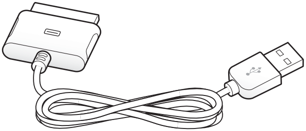
iPod電源アダプタ



iPod photo Dock



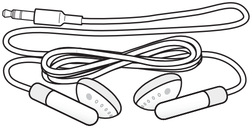
iPod Dockコネクタ（FireWireケーブル用）



iPod Dockコネクタ（USB 2.0ケーブル用）



iPod photo AVケーブル



Appleインナーイヤー型ヘッドフォン

参考：iPod キャリングケース（挿絵には示されていません）も含まれています。

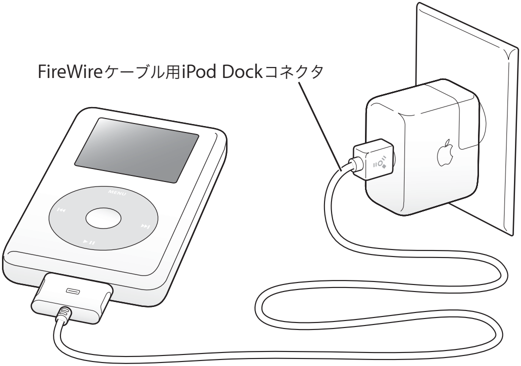
音楽を再生できるように iPod photo を設定する

iPod photo を設定するには、バッテリーを充電し、iPod の CD からソフトウェアをインストールして、オーディオ CD コレクションまたは iTunes ミュージックストア（一部の国でのみ利用可能です）から曲を読み込みます。iPod photo にそれらの曲を転送すると、持ち歩いて聴くことができます。

iPod photo に写真を読み込んで表示するには、この章の手順に従って iPod photo を設定し、33 ページの「デジタルフォトを転送する／表示する」を参照してください。

手順 1：バッテリーを充電する

FireWire ケーブル用の iPod Dock コネクタを使って、iPod photo を iPod 電源アダプタに接続します。内蔵バッテリーは、約3 時間で 80%充電されます。完全に充電するには、約5 時間かかります。



手順 2：ソフトウェアをインストールする

お使いのコンピュータに iPod の CD を挿入し、「iTunes」とiPod ソフトウェアをインストールします。

手順 3：コンピュータに音楽を取り込む

お使いのコンピュータにまだ音楽が転送されていない場合は、この手順を実行してください。オーディオ CD から音楽を取り込めます。また、インターネットに接続している場合は、iTunes ミュージックストアを使ってオンラインで音楽を購入して、コンピュータにダウンロードできます。数十万曲の音楽をブラウズでき、どの曲も 30 秒間試聴できます。

オーディオ CD からコンピュータに音楽を読み込むには：

1 コンピュータに CD をセットします。「iTunes」が自動的に開き、「iTunes」のソースリストでその CD が選択されます。
2 転送したくない曲のチェックマークを外して、「読み込み」をクリックします。
3 ほかの CD にも読み込みたい曲がある場合は、この手順を繰り返します。

オンラインで音楽を購入するには：

1 「iTunes」を開き、ソースリストで「ミュージックストア」をクリックします。
2 「アカウント」ボタンをクリックして、オンスクリーンの説明に従ってアカウントを設定するか、すでにお持ちの Apple アカウントまたは AOL（America Online）アカウントの情報を入力します。

手順 4：iPod photo を接続して音楽を転送する

付属の 2 本のケーブルのいずれかを使って、iPod photo をコンピュータに接続します。ケーブルの両端のコネクタが正しい向きであることを確認します。正しい向きでしか差し込めません。

Mac を使用している場合、または 6 ピンの FireWire 400 ポートがある Windows PC を使用している場合は、FireWire ケーブル用の iPod Dock コネクタを使用できます。

お使いのコンピュータに高電力型の USB 2.0 ポートがある場合は、USB 2.0 ケーブル用の iPod Dock コネクタを使用することもできます。

付属の iPod photo Dock を使うこともできます（23 ページを参照）。



FireWire 400ポートに接続する場合は、
FireWireケーブル用のiPod Dockコネクタを使用します。
高電力型のUSB 2.0ポートに接続する場合は、
USB 2.0ケーブル用のiPod Dockコネクタを使用します。

iPod photo に曲を転送するには：

iPod photo をコンピュータに接続すると、「iTunes」が自動的に開き、ミュージックライブラリにある音楽とプレイリストを iPod photo に転送します。

参考：iPod photo に曲を転送する前に、必ず iPod 電源アダプタを使用してバッテリーを充電してください。詳しくは、53 ページの「iPod photo のバッテリーを充電する」を参照してください。

6 ピンの FireWire 400（IEEE 1394）ポートまたは高電力型の USB 2.0 ポートがない Windows PC を使用している場合は、次の方法で iPod photo を接続できます：

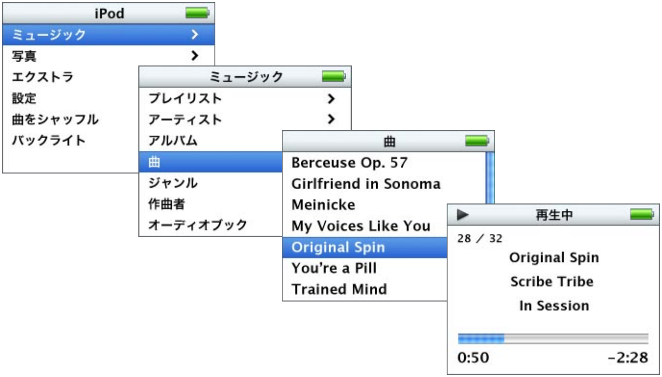
- FireWire カードまたは USB 2.0 カードを購入し、取り付けます。
- または、お使いのコンピュータに 4 ピンの FireWire ポートがある場合は、**他社製**の 6 ピン - 4 ピン FireWire アダプタを使用できます。

  参考：4 ピンの FireWire ポートを使う場合、コンピュータを介して iPod photo を充電することはできません。

手順 5：音楽を再生する

曲の転送が完了すると、iPod photo のスクリーンに、「接続を解除できます。」というメッセージが表示されます。Dock コネクタの両側をしっかりと握って、iPod photo からケーブルを取り外します。

クリックホイールと「選択」ボタンを使って、聴きたい曲を見つけます。「再生」ボタンまたは「選択」ボタンを押すと、曲の再生が始まります。



コンピュータに写真を読み込み、iPod photo に転送して、iPod photo またはテレビで見る方法については、33 ページの「デジタルフォトを転送する／表示する」を参照してください。

iPod photo を使用する

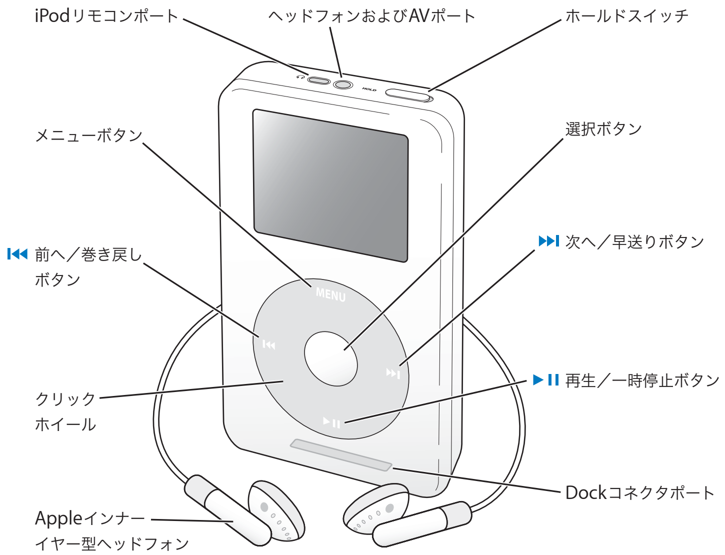
このセクションでは、iPod photo のコントロールの使用方法、音楽の転送、写真の転送と表示、バッテリーの充電、および iPod photo のその他の機能を説明します。

iPod photo のコントロールを使用する

iPod photo の電源を入れるときは、いずれかのボタンを押します。メインメニューが表示されます。



クリックホイールと「選択」ボタンを使用すると、画面のメニューの操作、曲の再生、設定の変更、および情報の表示を行うことができます。目的のメニュー項目に移動するときは、クリックホイール内を親指で軽く触れて動かします。項目を選択するときは、「選択」ボタンを押します。前のメニューに戻るときは、クリックホイールの「メニュー」ボタンを押します。



iPod photo のコントロール	
iPod photo をリセットする（問題が起こったときに使用します）	ホールドスイッチを切り替えます（ホールドに設定してから、もう一度オフにします）。次に、「メニュー」ボタンと「選択」ボタンを同時に押し、Apple ロゴが表示されるまで、6 秒以上押し続けます。
iPod photo の電源を入れる	いずれかのボタンを押します。
iPod photo の電源を切る	「再生／一時停止」ボタンを押し続けます。
バックライトを点灯する／消す	「メニュー」ボタンを押し続けるか、メインメニューで「バックライト」を選択します。
メニュー項目を選択する	クリックホイール内を親指で軽く触れて動かして目的の項目までスクロールし、「選択」ボタンを押します。
前のメニューに戻る	「メニュー」ボタンを押します。
曲をブラウズする	メインメニューで「ミュージック」を選択します。
曲を再生する	目的の曲に移動して「選択」ボタンまたは「再生／一時停止」ボタンを押します。曲を再生するときは、コンピュータから iPod photo を取り出す必要があります。
リスト内のすべての曲を再生する	目的のリストのタイトル（アルバムのタイトル、プレイリストのタイトルなど）に移動し、「再生／一時停止」ボタンを押します。
音量を調節する	「再生中」の画面が表示されているときに、クリックホイールを使用します。オプションの iPod ワイヤードリモコン（www.apple.com/store から購入できます）の音量調節は、どの画面を表示しているときでも使用できます。

iPod photo のコントロール	
曲を一時停止する	曲またはリストが選択されていない状態で、「再生／一時停止」ボタンを押します。
iPod photo のボタンを一時的に使用できないようにする （誤ってボタンを押してしまうのを防ぎます）	ホールドスイッチをホールドに切り替えます（オレンジ色のバーが見えます）。
曲の中の好きな場所に移動する	「再生中」画面が表示されているときに、「選択」ボタンを押してスクラブバーを表示します（アルバムのアートワークが表示されている場合は、もう一度「選択」ボタンを押します）。次に、曲の中の好きな場所までスクロールします。
次の曲を再生する	「次へ／早送り」ボタンを押します。
曲の最初から再生する	「前へ／巻き戻し」ボタンを押します。
前の曲を再生する	「前へ／巻き戻し」ボタンを 2 回押します。
曲を早送りする	「次へ／早送り」ボタンを押し続けます。
曲を巻き戻す	「前へ／巻き戻し」ボタンを押し続けます。
複数の写真をスクロールして移動する	写真を表示する画面になっているときに、クリックホイールを使って前後の写真にスクロールして移動します。
次の画面または前の画面の写真を表示する	写真を表示する画面になっているときに、「次へ／早送り」ボタンまたは「前へ／巻き戻し」ボタンを押します。
写真のスライドショーを開始する	写真またはアルバムを選択し、「再生」ボタンを押します。または、全画面の写真を選択し、「選択」ボタンを押します。
スライドショーの次の写真または前の写真を表示する	「次へ／早送り」ボタンまたは「前へ／巻き戻し」ボタンを押します。

ホールドスイッチを使って iPod photo のボタンを一時的に使用できないようにする

iPod photo をポケットに入れて持ち歩いているときに、誤ってボタンを押したり、電源が入ったりするのを防ぐため、ボタンを一時的に使えなくすることができます。

- ホールドスイッチをホールドの位置に切り替えます。



ボタンを使えなくするには、スイッチを中心側にスライドさせます（オレンジ色のバーが見えるようにします）。

iPod photo でプレイリストを作成する

好きな曲を好きな順番で再生するように iPod photo を設定することができます。iPod photo で曲のリストを作成すると、「On-The-Go」プレイリストに曲が表示されます。

On-The-Go プレイリストを作成するには：

1 目的の曲に移動し、曲のタイトルが点滅するまで「選択」ボタンを押し続けます。

2 追加したいすべての曲について、手順 1 を繰り返します。

3 「ミュージック」＞「プレイリスト」＞「On-The-Go」と選択して、曲のリストを確認します。

曲のリスト全体を一度に追加することもできます。たとえば、アルバムを追加するときは、目的のアルバムのタイトルに移動し、アルバムのタイトルが点滅するまで「選択」ボタンを押し続けます。

On-The-Go プレイリスト内の曲を再生するには：

- 「ミュージック」＞「プレイリスト」＞「On-The-Go」と選択し、曲を選択します。

On-The-Go プレイリストから曲を取り除くには：

- プレイリスト内の目的の曲に移動し、曲のタイトルが点滅するまで「選択」ボタンを押し続けます。

On-The-Go プレイリスト全体を消去するには：

- 「ミュージック」＞「プレイリスト」＞「On-The-Go」＞「プレイリストを削除」と選択します。

On-The-Go プレイリストを iPod photo に保存するには：

- 「ミュージック」＞「プレイリスト」＞「On-The-Go」＞「プレイリストを保存」＞「プレイリストを保存」と選択します。

最初のプレイリストが、「プレイリスト」メニューに「新規プレイリスト 1」として保存されます。「On-The-Go」プレイリストがリセットされます。「On-The-Go」プレイリストは好きな数だけ保存できます。

On-The-Go プレイリストをコンピュータに転送するには：

- iPod photo が曲を自動で転送するように設定されていて（29 ページを参照）、「On-The-Go」プレイリストを作成している場合、iPod photo を接続すると「On-The-Go」プレイリストは「iTunes」に自動的に転送されます。新しい「On-The-Go」プレイリストが「iTunes」のソースリストに表示されます。「iTunes」のほかのプレイリストと同じようにして、その新しいプレイリストの名前を変更したり削除したりできます。

曲にレートを付ける

曲にレートを付けて（星 1 〜 5 つ）、曲の好みの程度を指定することができます。指定したレートは、「iTunes」でプレイリストを自動作成するときに利用できます（28 ページの「スマートプレイリストについて」を参照）。

曲にレートを付けるには：

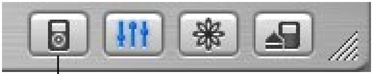
1. 曲を再生します。
2. 「再生中」の画面が表示されているときに、レートを付ける画面（黒丸か星、またはその両方の組み合わせが表示されます）が表示されるまで、「選択」ボタンを 2、3 回押します。
3. クリックホイールを使って、星の数を選択します。

iPod photo にアルバムアートワークを表示する

iPod photo にアルバムアートを表示できるように「iTunes」を設定し、iPod photo でアルバムアートワークを見ることができます。

iPod photo にアルバムアートワークを表示できるように「iTunes」を設定するには：

1. 「iTunes」のソースリストで iPod photo を選択し、「オプション」ボタンをクリックします。



オプションボタン

2「iPod でアルバムのアートワークを表示」 を選択します。

iPod photo にアルバムアートワークを表示するには：

1 アルバムアートワークのある曲を再生します。

2「再生中」画面が表示されているときに、「選択」ボタンを押します。アートワークが表示されない場合は、曲にアルバムアートワークがないか、または iPod photo にアルバムアートワークを表示できるように「iTunes」を設定する必要があります（前述を参照）。

アルバムアートワークについて詳しくは、「iTunes」を開き、「ヘルプ」＞「iTunes ヘルプ」と選択してください。

iPod photo を接続する／取り外す

iPod photo をコンピュータに接続して、音楽や写真を転送できます。また、ほとんどの場合、バッテリーを充電することもできます。

- Macを使用している場合、または6ピンのFireWireポートがあるWindows PCを使用している場合は、付属の FireWire ケーブル用 iPod Dock コネクタを使用して iPod photo を接続できます。
- コンピュータに高電力型の USB 2.0 ポートがある場合は、付属の USB 2.0 ケーブル用 iPod Dock コネクタを使用して接続することもできます（図と詳しい情報については、10 ページを参照してください）。

iPod photo をコンピュータに接続するには：

- コンピュータの FireWire ポートまたは高電力型の USB 2.0 ポートに適切なケーブルを接続してから、もう一方の端を iPod photo に接続します。ケーブルのコネクタが正しい向きであることを確認します。それぞれのコネクタは、正しい向きでしか差し込めません。
- iPod photo Dock（23 ページを参照）を使用する場合は、コンピュータの FireWire ポートまたは高電力型の USB 2.0 ポートに適切なケーブルを接続し、もう一方の端を Dock に接続します。次に、iPod photo を Dock にセットします。

デフォルトの設定では、iPod photo をコンピュータに接続すると、曲が自動的に転送されます。自動転送が完了すると、iPod photo を取り外すことができます。

iPod photo を取り外す

音楽の転送中は、iPod photo を取り外せません。iPod photo の画面を見れば、取り外せるかどうかがすぐに分かります。





メインメニューまたは大きいバッテリーアイコンが表示されている場合は、コンピュータから iPod photo を取り外すことができます。



このメッセージが表示された場合は、iPod photo を取り出してからコンピュータから取り外す必要があります。

曲を手動で転送するように設定している場合（30 ページを参照）、またはディスクとして使用するように設定している場合は（48 ページを参照）、iPod photo を取り外す前に iPod photo を取り出す必要があります。

iPod photo を取り出すには：

- 「iTunes」のソースリストのiPod photoの横にある「取り出し」ボタン（⏏）をクリックします。

Mac を使用している場合は、iPod photo のデスクトップアイコンを「ゴミ箱」にドラッグして iPod photo を取り出すこともできます。

Windows PC を使用している場合は、Windows システムトレイで「ハードウェアを安全に取り外す」アイコンを選択し、お使いの iPod photo を選択することによって、iPod photo を取り出すことができます。

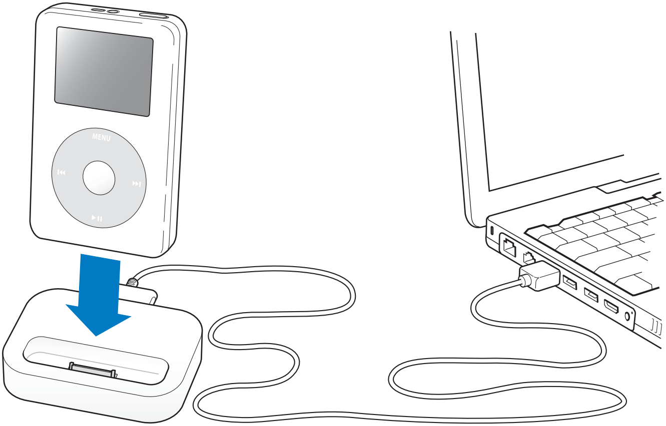
iPod photo を取り外すには：

- iPod photo が iPod photo ケーブルに接続されている場合は、Dock コネクタの両側をしっかりと握ってケーブルを iPod photo から取り外します。
- iPod photo が Dock にセットされている場合は、そのまま取り外します。

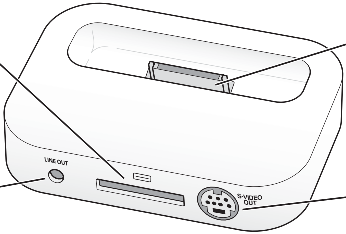
重要：「接続を解除しないでください。」というメッセージが表示されているときは、iPod photo を取り外さないでください。iPod photo 上のファイルが壊れてしまう可能性があります。このメッセージが表示されているときは、取り外す前に、iPod photo の取り出し操作を行う必要があります。

iPod photo Dock を使って iPod photo を接続する

iPod photo Dock に iPod photo をセットすると、iPod photo を充電したり、音楽を転送したりできます。iPod photo を接続するのと同じケーブルを使って Dock をコンピュータに接続するか、または FireWire ケーブルと電源アダプタを使って Dock を電源コンセントに接続します。次に、iPod photo を Dock にセットします。



参考：ケーブルのコネクタが正しい向きであることを確認します。それぞれのコネクタは、正しい向きでしか差し込めません。



Dock の概要	
Dock コネクタポート	付属の USB 2.0 ケーブルまたは FireWire ケーブルを使って Dock をコンピュータに接続するか、または FireWire ケーブルを使って Dock を電源アダプタに接続します。
iPod コネクタ	iPod photo を充電したり、曲を転送したり、写真を表示したり、音楽を聴いたりする場合に、iPod photo を Dock にセットします。
ライン出力ポート	標準の 3.5 ミリ・ステレオ・ミニプラグが付いたオーディオケーブルを使って、スピーカーを接続します（25 ページを参照）。また、テレビに写真を表示する場合は、iPod photo AV ケーブルを接続します（33 ページを参照）。
S ビデオ出力ポート	S ビデオに対応したテレビまたはビデオ機器で写真をより鮮明に表示する場合には、S ビデオケーブルを接続します（33 ページを参照）。スライドショーの BGM を聴くには、オーディオケーブルを使用する必要があります。

iPod photo Dock を使用すると、外部電源スピーカーや家庭用ステレオを使って iPod photo の音楽を再生することもできます。その場合は、標準の 3.5 ミリステレオミニプラグが付いたオーディオケーブルが必要です（ほとんどの外部スピーカーには、このタイプのケーブルが付属しています）。

Dock を使って iPod photo の音楽を再生するには：

1. Dock に iPod photo をセットします。
2. 3.5 ミリステレオミニプラグが付いたオーディオケーブルを使って、Dock のライン出力ポートにスピーカーまたはステレオを接続します。
3. iPod photo のコントロールを使って曲を再生します。

Dock を外部オーディオソースに接続しているときに音量を変更する場合は、外部ソースの音量コントロールを使用します。

音楽を整理する／転送する

iPod photo で音楽を再生するための設定手順については、8 ページの「音楽を再生できるように iPod photo を設定する」を参照してください。ここでは、音楽を好みに合わせて並べ替えてから転送する方法について詳しく説明します。

iTunes について

「iTunes」は、コンピュータ上の音楽を管理し、iPod photo に音楽を転送するために使用するアプリケーションです。iPod photo をコンピュータに接続すると、「iTunes」が自動的に開きます。



「iTunes」で実行できる操作のいくつかを紹介します。
- iTunes ミュージックストアから曲やオーディオブックを購入およびダウンロードする
- CD やデジタル音楽を聴く
- CD の音楽を音楽ライブラリに追加して、CD をドライブに入れなくても再生できるようにする
- オリジナルの CD を作成する（コンピュータに CD 作成デバイスがある場合）
- 「iMix」と呼ばれるプレイリストを iTunes ミュージックストアに公開する
- 動的な「パーティーシャッフル」プレイリストを作成する
- インターネットラジオ局を聴く

このガイドでは、「iTunes」を使用して iPod photo に曲を転送する方法、および iPod photo 上の曲を管理する方法を説明します。「iTunes」のその他の機能の使用方法について詳しいことを知りたいときは、「iTunes」を開き「ヘルプ」＞「iTunes ＆ミュージックストアヘルプ」と選択してください。

iTunes ミュージックストアについて

「iTunes」を使用して、iTunes ミュージックストアで音楽を試聴し、気に入った音楽を購入して、ダウンロードすることができます（一部の国でのみ利用可能です）。数十万曲以上の音楽を購入できます。ミュージックストアから曲を購入するときは、Apple アカウントを使用できます。また、AOL（America Online）アカウントをお持ちの場合は、それを使用することもできます。

音楽をブラウズし、購入するには：

1 「iTunes」を開き、ソースリストで「ミュージックストア」をクリックします。

2 「アカウント」ボタンをクリックして、オンスクリーンの説明に従ってアカウントを設定するか、すでにお持ちの Apple アカウントまたは AOL アカウントの情報を入力します。

1 台の iPod photo で、最大 5 つの異なるミュージックストア・アカウントを使って音楽を購入できます。

iTunes ミュージックストアについて詳しいことを知りたいときは、「iTunes」を開き「ヘルプ」＞「iTunes ＆ミュージックストアヘルプ」と選択してください。

iPod photo が対応しているオーディオファイルの形式

- AAC（M4A、M4B、M4P）（最大 320 kbps）
- Apple ロスレス（高品質の圧縮形式）
- MP3（最大 320 kbps）
- MP3 可変ビットレート（VBR）
- WAV
- AA（audible.com の format 2、3、および 4 の朗読ファイル）
- AIFF

Apple ロスレス形式を使ってエンコードした曲のサウンド品質は CD と同等ですが、使用する容量は AIFF 形式または WAV 形式を使ってエンコードした曲の約半分で済みます。AAC 形式または MP3 形式でエンコードした場合は、さらに少ない容量で済みます。「iTunes」を使用して CD から音楽を読み込む場合、デフォルトで AAC 形式に変換されます。

Windows で「iTunes」を使用する場合は、保護されていない WMA ファイルを AAC 形式または MP3 形式に変換できます。これは、WMA 形式でエンコードされた音楽のライブラリがある場合に便利です。詳しいことを知りたいときは、「iTunes」を開き、「ヘルプ」＞「iTunes ＆ミュージックストアヘルプ」と選択してください。

iPod photo は、WMA、MPEG Layer 1、MPEG Layer 2 のオーディオファイル、または audible.com の format 1 には対応していません。

プレイリストについて

「iTunes」を使用して、曲を並べ替えてプレイリストを作成できます。たとえば、運動中に聴くための曲や気分に合った曲をまとめたプレイリストを作成できます。

コンピュータの音楽ライブラリに入っている曲を使って、好きなだけプレイリストを作成できます。曲をプレイリストに追加しても、その曲がライブラリから取り除かれることはありません。

iPod photo を接続してアップデートすると、プレイリストが iPod photo に転送されます。プレイリストをブラウズするときは、iPod photo で「ミュージック」＞「プレイリスト」と選択します。

スマートプレイリストについて

「iTunes」を使用している場合は、ライブラリ内の曲を使って、独自のスマートプレイリストを自動的に作成することができます。特定のジャンルの音楽、特定のアーティスト別の曲、または指定した条件に一致する曲だけを集めたスマートプレイリストを作成できます。たとえば、サイズ 3 ギガバイト（GB）以下で、レートの星の数が3 つ以上の曲だけを集めたプレイリストを作成できます（19 ページの「曲にレートを付ける」を参照）。

スマートプレイリストを作成した後は、iPod photo の音楽に指定した条件に一致する曲があると、スマートプレイリストに自動的に追加されます。

コンピュータでプレイリストを作成する

プレイリストを作成するには：

- 「iTunes」でプラス（+）ボタンをクリックしてプレイリストの名前を入力し、ライブラリまたは別のプレイリストから新しいプレイリストに曲をドラッグします。

スマートプレイリストを作成するには：

- 「iTunes」で、「ファイル」＞「新規スマートプレイリスト」と選択し、プレイリストの条件を選択します。選択した条件に一致するライブラリ内のすべての曲が、プレイリストに自動的に追加されます。

曲とプレイリストを iPod photo に自動的に転送する

デフォルトの設定では、iPod photo をコンピュータに接続すると、iPod photo が自動的にアップデートされます。

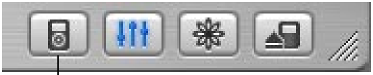
音楽を iPod photo に自動的に転送するには：

- 付属のFireWireケーブルまたはUSB 2.0ケーブルを使って、iPod photoをコンピュータに接続するだけです。

iPod photo は、音楽を自動的に転送するように設定されている必要があります。

音楽を自動的に転送するように iPod photo を設定するには：

1 「iTunes」のソースリストで iPod photo を選択し、「オプション」ボタンをクリックします。



オプションボタン

2 「すべての曲とプレイリストを自動的にアップデート」 を選択します。

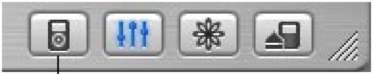
「iTunes」によって、iPod photo の音楽ライブラリがコンピュータの音楽ライブラリの曲やプレイリストと同期するように、新しい曲が iPod photo に転送され、音楽ライブラリにない曲が iPod photo から削除されます。

「iTunes」の音楽ライブラリの特定の曲だけを転送するように iPod photo を設定できます。使用しているコンピュータに保存されている音楽が多すぎて、iPod photo に入りきらない場合にはこの機能が便利です。

特定の曲だけをアップデートするには：

1 「iTunes」で、転送したい曲の横にあるチェックボックスにチェックマークを付けます（デフォルトでは、すべての曲にチェックマークが付いています）。

2 「iTunes」のソースリストで iPod photo を選択し、「オプション」ボタンをクリックします。



オプションボタン

3 「チェックマークのある曲だけをアップデートする」を選択します。

選択したプレイリストだけをアップデートするように設定するには：

1 「iTunes」のソースリストで iPod photo を選択し、「オプション」ボタンをクリックします。

2 「選択したプレイリストのみ自動的にアップデート」を選択します。

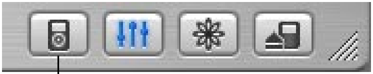
曲とプレイリストを iPod photo に手動で転送する

曲を手動で転送するように iPod photo を設定すれば、曲やプレイリストを個別に転送することができます。複数のコンピュータで iPod photo を使いたい場合にはこの機能が特に便利です。

曲を手動で転送するように設定すると、iPod photo をコンピュータに接続しても「iTunes」は iPod photo を自動的にはアップデートしません。

曲を手動で転送するように設定するには：

1「iTunes」のソースリストで iPod photo を選択し、「オプション」ボタンをクリックします。



オプションボタン

2「曲とプレイリストを手動で管理」を選択します。

iPod photo に曲またはプレイリストを手動で転送するには：

- 「iTunes」で、曲またはプレイリストをソースリスト内の iPod photo にドラッグします。

iPod photo から曲とプレイリストを手動で削除する

曲を手動で転送するように設定している場合は（前述を参照)、iPod photo から曲やプレイリストを個別に削除することができます。iPod photo から手動で削除した曲は、iTunes ライブラリからは削除されません。

iPod photo から曲またはプレイリストを手動で削除するには：

1「iTunes」のソースリストで iPod photo を選択します。

2 曲またはプレイリストを選択し、キーボードの Delete キーを押します。

プレイリストを削除しても、プレイリストにある曲は iPod photo に残ります。

iPod photo 上のプレイリストを手動で変更する

曲を手動で転送するように iPod photo を設定している場合は（前述を参照)、iPod photo に新しいプレイリストを作成したり、iPod photo の既存のプレイリストに曲を追加したりプレイリストから曲を削除することができます。

iPod photo に新しいプレイリストを作成するには：

1 「iTunes」のソースリストで iPod photo を選択し、プラス（+）ボタンをクリックします。

2 新しいプレイリストに曲をドラッグします。

iPod photo 上のプレイリストを変更するには：

- 曲を追加するときは、iPod photo 上のプレイリストに曲をドラッグします。曲を削除するときは、プレイリスト内の曲を選択し、キーボードの Delete キーを押します。

朗読ファイルを開く

iTunes ミュージックストア（一部の国でのみ利用可能です）または audible.com から朗読のオーディオブックを購入し、ダウンロードして iPod photo で聴くことができます。

「iTunes」を使って、音楽と同じように、オーディオブックを転送できます。

iPod photo のオーディオブックを途中で聴くのを止め、後で再開した場合、続きから再生されます。

iPod photo は、シャッフルに設定されていると、プレイリスト内から曲を再生する場合以外はオーディオブックをスキップします。

朗読の速さを設定する

オーディオブックは、通常より速い速度または遅い速度で再生できます。

オーディオブックの再生速度を設定するには：

- 「設定」＞「オーディオブック」と選択します。

朗読の速さを設定できるのは、iTunes ミュージックストアまたは audible.com から購入したオーディオブックだけです。

iPod photo に保存されている曲や写真の数を確認する

iPod photo に保存されている曲や写真の数、ディスクの空き容量、およびその他の情報を表示するときは、iPod photo のメインメニューで「設定」 > 「情報」と選択します。

デジタルフォトを転送する／表示する

デジタルフォトをデジタルカメラからコンピュータに読み込み、iPod photo に転送して表示できます。iPod photo をテレビに接続して、写真を BGM 付きのスライドショーで表示できます。

コンピュータに写真を読み込む

写真を、デジタルカメラやメモリ・カード・リーダーから読み込めます。

「iPhoto」を使って写真を Mac に読み込むには：

1 カメラまたはメモリ・カード・リーダーをコンピュータに接続します。「iPhoto」が自動的に開かない場合は、「iPhoto」を開きます。

2 「取り込み」 をクリックします。イメージがカメラから「iPhoto」に読み込まれます。

インターネットでダウンロードしたイメージなど、その他のデジタルイメージを「iPhoto」に読み込むことができます。写真やその他のイメージの読み込みと 操作について詳しくは、「iPhoto」を開き、「ヘルプ」 > 「iPhoto ヘルプ」 と選択してください。

「iPhoto」は、アプリケーションスイートの「iLife」の一部として www.apple.com/jp/ilife から購入できます。「iPhoto」は、お使いの Mac の「アプリケーション」フォルダにすでにインストールされている場合もあります。

「イメージキャプチャ」を使って写真を Mac に読み込むには：

「iPhoto」がない場合、「イメージキャプチャ」を使用して、 写真を読み込めます。

1 カメラまたはメモリ・カード・リーダーをコンピュータに接続します。

2 「イメージキャプチャ」が自動的に開かない場合は、「イメージキャプチャ」を手動で開きます（「アプリケーション」フォルダにあります）。

3 転送対象として特定の項目を選ぶときは、「一部をダウンロード」をクリックします。すべての項目を転送するときは、「すべてをダウンロード」をクリックします。

写真を Windows PC に読み込むには：

- お使いのデジタルカメラまたはフォトアプリケーションに付属の使用説明書に従ってください。

写真をコンピュータから iPod photo に転送する

ハードディスク上のフォルダにある写真を転送することができます。Mac と「iPhoto 4.0.3」以降をお持ちの場合、「iPhoto」のアルバムを自動的に転送できます。Windows PC と「Adobe Photoshop Album 1.0」以降または「Adobe Photoshop Elements 3.0」以降をお持ちの場合、フォトコレクションを自動的に転送できます。

はじめて写真を iPod photo に転送する場合、フォトライブラリ内の写真の数によっては、しばらく時間がかかる場合があります（1 時間以上かかることもあります）。

「iPhoto」を使って写真を Mac から iPod photo に転送するには：

1 「iTunes」を開き、「iTunes」のソースリストで iPod photo を選択します。次に、「オプション」ボタンをクリックします。



2「写真」をクリックし、「次の場所から写真を同期」を選択します。次に、ポップアップメニューから「iPhoto」を選択します。

3 すべての写真を読み込みたい場合は、「すべての写真をコピー」を選択します。「iPhoto」の特定のアルバムの写真だけを読み込みたい場合は、「選択したアルバムのみコピー」を選択し、目的のアルバムまたはコレクションを選択します。

iPod photo をコンピュータに接続するたびに、写真が自動的に転送されます。

「Photoshop Album」または「Photoshop Elements」を使って写真を Windows PC から iPod photo に転送するには：

1「iTunes」を開き、「iTunes」のソースリストで iPod photo を選択します。次に、「オプション」ボタンをクリックします。



2「写真」をクリックし、「次の場所から写真を同期」を選択します。次に、ポップアップメニューから「Photoshop Album」または「Photoshop Elements」を選択します。

3 すべての写真を読み込みたい場合は、「すべての写真をコピー」を選択します。「Photoshop Album」または「Photoshop Elements」の特定のコレクションの写真だけを読み込みたい場合は、「選択したアルバムのみコピー」を選択し、目的のアルバムまたはコレクションを選択します。

参考：「Photoshop Album」および「Photoshop Elements」のバージョンによっては、コレクションに対応していません。その場合でも、それらのバージョンを使ってすべての写真を転送することはできます。

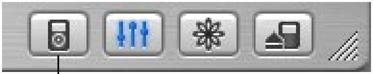
iPod photo をコンピュータに接続するたびに、写真が自動的に転送されます。

写真をハードディスク上のフォルダから iPod photo に転送するには：

1 目的のイメージをコンピュータ上のフォルダにドラッグします。

イメージを iPod photo 上の別のフォトアルバムに表示したい場合は、メインのイメージフォルダ内にフォルダを作成し、イメージをそれらの新しいフォルダにドラッグします。

2「iTunes」を開き、「iTunes」のソースリストで iPod photo を選択します。次に、「オプション」ボタンをクリックします。



オプションボタン

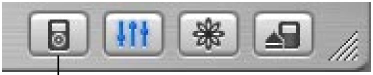
3「写真」をクリックし、「次の場所から写真を同期」を選択します。

4 ポップアップメニューから「フォルダを選択」を選択し、イメージのフォルダを選択します。

フル解像度のイメージファイルを転送するには：

写真を iPod photo に転送する際に、「iTunes」は写真を表示用に最適化します。フル解像度のイメージファイルは、デフォルトの設定では転送されません。フル解像度のイメージファイルの転送は、イメージを保存したい場合、またはコンピュータ間で移動したい場合には便利ですが、iPod photo 上で最高品質のイメージを表示するためには必要ありません。

1 「iTunes」を開き、「iTunes」のソースリストで iPod photo を選択します。次に、「オプション」ボタンをクリックします。



オプションボタン

2 「写真」をクリックし、「フル解像度の写真を含める」を選択します。

「iTunes」は、フル解像度の写真を iPod photo の「Photos」フォルダにコピーします。「Photos」フォルダを開くには、ディスクとして使用するようにiPod photo を設定する必要があります（48 ページを参照）。

写真を表示する

iPod photo では、写真を手動で表示したり、スライドショーで表示したりできます。iPod photo をテレビに接続して、写真を BGM 付きスライドショーで表示できます。

iPod photoで写真を表示するには：

1 iPod photo で、「写真」＞「フォトライブラリ」と選択します。また、特定のフォトアルバムの写真だけを表示するときは、「写真」を選択し、そのアルバムを選択します。

2 全画面のバージョンを表示するときは、目的の写真に移動し、「選択」ボタンを押します。

写真を表示する画面になっているときに、クリックホイールを使って写真をスクロールします。次の画面または前の画面の写真を表示するときは、「次へ／早送り」ボタンと「前へ／巻き戻し」ボタンを使います。

スライドショーを表示する

スライドショーは、iPod photo またはテレビで表示でき、BGM とトランジションを選ぶこともできます。

スライドショーを設定するには：

- 「写真」＞「スライドショー設定」と選択し、次の手順に従います：
  - スライドショーを iPod photo で表示するように設定するには、「TV 出力」を「確認」または「オフ」に設定します。
  - スライドショーをテレビで表示するように設定するには、「TV 出力」を「確認」または「オン」に設定します。

    「TV 出力」を「確認」に設定した場合は、スライドショーを開始するたびに、スライドショーをテレビで表示するか、または iPod photo で表示するかを選択できます。
  - 各スライドの表示時間の長さを設定するには、「スライドの再生時間」を選択して時間を選択します。
  - スライドショーの間に再生する音楽を設定するには「ミュージック」を選択してプレイリストを選びます。「iPhoto」を使用している場合、「iPhoto から」を選択して、「iPhoto」の音楽設定をコピーできます。再生されるのは、iPod photo に転送した曲だけです。
  - スライドをリピートするように設定するには、「リピート」を「オン」に設定します。
  - スライドをランダムな順序で表示するように設定するには、「写真をシャッフル」を「オン」に設定します。
  - スライドをワイプトランジションで表示するように設定するには、「トランジション」を「オン」に設定します。

• スライドを PAL または NTSC のテレビに表示するように設定するには、「TV 信号」を「PAL」または「NTSC」に設定します。

参考：PAL および NTSC は、テレビ放送の規格です。お使いのテレビは、購入した地域によって、これらの規格のいずれかを使用しています。お使いのテレビで使用している規格が分からない場合は、テレビに付属のマニュアルを確認してください。

iPod photo でスライドショーを表示するには：

- 写真またはアルバムを選択し、「再生」ボタンを押します。または、全画面の写真を選択し、「選択」ボタンを押します。音楽とスライドショーを一時停止するには、「再生／一時停止」ボタンを押します。

「写真」＞「スライドショー設定」＞「ミュージック」でプレイリストを選択した場合、スライドショーを開始するとそのプレイリストが自動的に再生されます。写真は、「スライドショー設定」メニューの設定に従って自動的に進んでいきます。次の写真または前の写真を手動で表示するには、「次へ／早送り」ボタンまたは「前へ／巻き戻し」ボタンを押します。

iPod photo をテレビに接続するには：

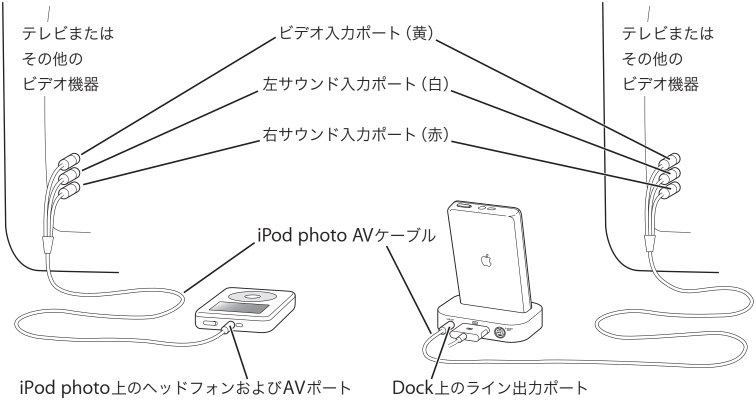
テレビには、RCA のビデオポートとオーディオポート、または S ビデオのポートが必要です。

1 付属の iPod photo AV ケーブルを iPod photo のヘッドフォンポートに接続します。

また、iPod photo AVケーブルをiPod photo Dockのライン出力ポートに接続し、iPod photo を Dock にセットすることもできます。iPod photo Dock を使う必要があります。ほかの iPod Dock では動作しません。

重要：iPod photo 専用の RCA ケーブルを使用してください。ほかの類似のケーブルでは機能しません。

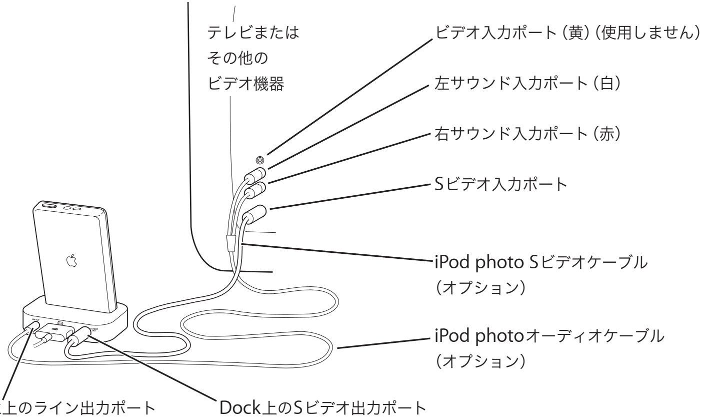
2 次に示すように、ビデオコネクタおよびオーディオコネクタをテレビのポートに接続します。



S ビデオを使って iPod photo を接続する

写真をより鮮明に表示するために、S ビデオケーブルおよび iPod photo Dock を使って、S ビデオポートを装備したテレビ、ビデオデッキ、またはその他の機器に iPod photo を接続することもできます。オーディオケーブルおよび S ビデオケーブルは、www.apple.com/store から購入できます。

スライドショーの BGM を聴くには、オーディオケーブルで iPod photo Dock のライン出力ポートとテレビまたは受信側機器のオーディオ入力ポートを接続する必要があります。



テレビでスライドショーを表示するには：

1 前に示したように、iPod photo をテレビに接続します。

2 テレビの電源を入れ、iPod photo を接続した入力ポートから表示するように設定します。詳しくは、テレビに付属のマニュアルを参照してください。

3 iPod photo で、写真またはアルバムを選択し、「再生」ボタンを押します。または、全画面の写真を選択し、「選択」ボタンを押します。音楽とスライドショーを一時停止するには、「再生／一時停止」ボタンを押します。

「写真」＞「スライドショー設定」＞「ミュージック」でプレイリストを選択した場合、スライドショーを開始するとそのプレイリストが自動的に再生されます。テレビに写真が表示され、「スライドショー設定」メニューの設定に従って自動的に進んでいきます。次の写真または前の写真を手動で表示するには、「次へ／早送り」ボタンまたは「前へ／巻き戻し」ボタンを押します。

メモリ・カード・リーダーからデジタルフォトを保存する

オプションの iPod photo 互換メモリ・カード・リーダー（www.apple.com/store から購入できます）、一般的なデジタルカメラ、メモリカードを使用すると、iPod photo に写真を保存し、メモリカードからこれらの写真を削除して、さらにたくさんの写真をとることができます。その後、一般的なデジタルフォトアプリケーション（例えば、Macintosh の「iPhoto」）を使用して、iPod photo から写真をコンピュータに転送できます。

参考：メモリ・カード・リーダーから直接 iPod photo に転送した写真を表示することはできません。iPod photo で写真を表示するには、写真をコンピュータに転送してから「iTunes」を使用して iPod photo に読み込む必要があります。

写真をオプションのメモリ・カード・リーダーから iPod photo に保存するには：

1 メモリ・カード・リーダーにメモリカードを挿入してから､メモリ・カード・リーダーを iPod photo の Dock コネクタポートに接続します。

2「取り込み」を選択します。

写真はロール番号順に iPod photo に表示されます。

参考：デジタルフォトの記憶デバイスによっては、動作が異なる場合があります。デバイスに付属の使用説明書を参照してください。

iPod photo に保存されている写真に関する情報を表示するには：

- 「写真」＞「写真の取り込み」と選択し、ロール番号を選択します。
  メディアの種類、写真の枚数、ロールのサイズが表示されます。iPod photo には写真は表示できません。

参考：「写真の取り込み」メニュー項目は、メモリ・カード・リーダーが接続されていないと表示されません。

メモリカードから写真を消去するには：

1 メモリカードから写真を読み込みます（前述を参照）。

2「カードを消去」を選択します。メモリカードから写真がすべて消去されます。

コンピュータに写真を転送するには：

- iPod photo をコンピュータに接続し、デジタルカメラから写真を転送する際に使用するアプリケーションを開きます。詳しくは、アプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。

Macintosh を使用している場合、「iPhoto」または「イメージキャプチャ」を使用して、写真を転送できます。

参考：写真は iPod photo の「DCIM」（デジタル・カメラ・イメージ）フォルダに保存されます。また、このフォルダを開き、デスクトップにイメージファイルをドラッグして、コンピュータにイメージを転送できます。iPod photo はハードディスクとして使用できるようにしておく必要があります。

iPod photo 互換メモリ・カード・リーダーの使用方法について詳しくは、リーダーに付属の使用説明書を参照してください。

iPod photo の設定を調整する

「設定」メニューでは、iPod photo の設定を直接変更できます。

曲をシャッフルするように設定する

ランダムな順序で曲やアルバムを再生するように iPod photo を設定できます。

すべての曲をシャッフルして再生を開始するには：

- iPod photo のメインメニューで「曲をシャッフル」を選択します。

音楽ライブラリ全体からランダムな順序で曲の再生が始まります。オーディオブックはスキップします。

1 曲再生するたびに曲またはアルバムをシャッフルするように設定するには：

1. iPod photo のメインメニューで「設定」を選択します。
2. 「シャッフル」を「曲」または「アルバム」に設定します。

「設定」＞「シャッフル」と選択して、曲をシャッフルするように設定すると、再生中の曲が含まれているリスト（たとえばアルバムやプレイリスト）の中で曲をシャッフルします。

アルバムをシャッフルするように設定すると、アルバムのすべての曲が順序通り再生され、次にリスト中の別のアルバムがランダムに選択され、そのアルバムのすべての曲が順序通り再生されます。

曲をリピートするように設定する

iPod photo を設定して、1 曲を何度もリピートしたり、一連の曲をリピートしたりできます。iPod photo では、再生中の曲を含むリストの曲をリピート再生します。

曲をリピートするように設定するには：

- iPod photo のメインメニューで「設定」を選択します。
  - リスト内のすべての曲をリピートするときは、「リピート」を「すべて」に設定します。
  - 1 曲だけをリピートするように設定するときは、「リピート」を「1 曲」に設定します。

クリックホイールの音を設定する

メニュー項目をスクロールすると、iPod photo の内蔵スピーカーから聞こえるクリック音で、クリックホイールが機能していることが分かります。代わりにヘッドフォンでクリックホイールの音を再生するように設定したり、クリックホイールの音をオフにしたりすることもできます。

クリックホイールの音を再生する方法を設定するには：

- iPod photo のメインメニューで「設定」を選択します。
  - ヘッドフォンからクリックホイールの音を再生するように設定するときは、「クリッカー」を「ヘッドフォン」に設定します。
  - クリックホイールの音をオフにするときは、「クリッカー」を「オフ」に設定します。
  - iPod photo の内蔵スピーカーからクリックホイールの音を再生するように設定するときは、「クリッカー」を「スピーカー」に設定します。
  - iPod photoの内蔵スピーカーとヘッドフォンの両方からクリックホイールの音を再生するように設定するときは、「クリッカー」を「両方」に設定します。

同じ相対音量レベルで曲を再生するように設定する

「iTunes」では、同じ相対音量レベルですべての曲が再生されるように、曲の音量を自動的に調整することができます。「iTunes」の音量設定を使用するようにiPod photoを設定できます。

すべての曲が同じ相対音量レベルで再生されるように iTunes を設定するには：

1 「iTunes」で、「iTunes」>「環境設定」(Mac の場合)と選択するか、「編集」>「設定」(Windows PC の場合) と選択します。

2 「エフェクト」 をクリックし、「サウンドチェック」 を選択します。

iTunes の音量設定を使用するように iPod photo を設定するには：

- 「設定」 > 「サウンドチェック」 と選択します。

「iTunes」 で 「サウンドチェック」 を選択していない場合は、iPod photo で設定しても効果はありません。

イコライザを使用する

イコライザプリセットを使用すると、特定の音楽ジャンルやスタイルに合わせて、iPod photo のサウンドを変更することができます。たとえば、ロック音楽のサウンドを良くするには、イコライザを「Rock」に設定します。

- 「設定」 > 「EQ」 と選択し、イコライザプリセットを選択します。

「iTunes」 でイコライザプリセットを曲に割り当てており、iPod photo のイコライザが「オフ」 に設定されている場合、その曲は「iTunes」の設定を使って再生されます。詳しくは、「iTunes & ミュージックストアヘルプ」 を参照してください。

バックライトタイマーを設定する

ボタンを押したり、クリックホイールを使用したりしたときに、バックライトが一定の時間だけ点灯するように設定できます。

- 「設定」 > 「バックライトタイマー」 と選択し、自動的にバックライトを消すまでの時間を選択します。

バックライトタイマーを設定しなくても、iPod photo の「メニュー」 ボタンを押し続けるか、メインメニューで 「バックライト」 を選択することによって、バックライトを好きなときに点灯できます。ただし、数秒すると、バックライトは自動的に消えます。

メインメニューの項目を追加する／取り除く

よく使用する項目を iPod photo のメインメニューに追加することができます。たとえば、メインメニューに「曲」の項目を追加すると、「ミュージック」を選択しなくても「曲」を選択できるようになります。

メインメニューの項目を追加または取り除くには：

- 「設定」＞「メインメニュー」と選択します。

日時を設定する／表示する

日時を設定するには：

- 「設定」＞「日付と時刻」と選択します。

日時を表示するには：

- 「エクストラ」＞「時計」と選択します。

タイトルバーに時間を表示するように iPod photo を設定するには：

- 「設定」＞「日付と時刻」と選択します。

タイトルバーに時間を表示するように設定すると、iPod photo のどのメニュー画面でも時間を確認できます。

言語を設定する

iPod photo は、任意の言語を使用するように設定できます。

- 「設定」＞「言語」と選択し、言語を選択します。

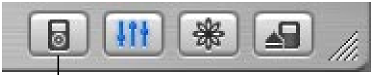
iPod photo のその他の機能を使用する

iPod photo を外部ハードディスクとして使用する

iPod photo をハードディスクとして使用して、データファイルを保存したり転送したりできます。

iPod photo をハードディスクとして使用するには：

1 「iTunes」のソースリストで iPod photo を選択し、「オプション」ボタンをクリックします。



オプションボタン

2 「一般」をクリックし、「ディスクとして使用する」を選択します。

iPod photo をハードディスクとして使用すると、Mac では、デスクトップに iPod photo のディスクアイコンが表示されます。Windows PC では、Windows の「エクスプローラ」に、次に利用できるドライブ文字を使って iPod photo のディスクアイコンが表示されます。

参考：「ミュージック」をクリックし、「オプション」ウインドウの「曲とプレイリストを手動で管理」を選択して、iPod photo をハードディスクとして使用することもできます。

参考：iPod photo に音楽ファイルを転送する場合は、必ず「iTunes」を使います。「iTunes」を使って転送した曲は、Macintosh の「Finder」または Windows の「エクスプローラ」の iPod photo には表示されません。同様に、Macintosh の「Finder」または Windows の「エクスプローラ」を使って音楽ファイルを iPod photo にコピーしても、それらの音楽ファイルは iPod photo では再生できません。

iTunes が自動的に開かないようにする

iPod photo を主にハードディスクとして使用する場合、iPod photo を接続したときに、「iTunes」が自動的に開かないようにすることができます。

コンピュータにiPod photoを接続したときに「iTunes」が自動的に開かないようにするには：

1 「iTunes」のソースリストで iPod photo を選択し、「オプション」ボタンをクリックします。

2 「一般」をクリックして、「接続時に iTunes を開く」の選択を解除します。



スリープタイマーを設定する

指定した時間の間音楽またはスライドショーを再生した後、iPod photo の電源が自動的に切れるように設定することができます。

- 「エクストラ」＞「時計」＞「スリープタイマー」と選択し、自動的に電源を切るまでの時間を選択します。

スリープタイマーを設定すると、iPod photo の「再生中」画面に、時計アイコンと、iPod photo の電源が切れるまでの残り分数が表示されます。

アラームを設定する

iPod photo をアラーム時計として使うことができます。

アラームを設定するには：

1 「エクストラ」＞「時計」＞「時計のアラーム」と選択します。

2 「アラーム」を「オン」に設定します。

3 サウンドを選択します。

「ビープ音」を選択すると、iPod の内蔵スピーカーからアラームが聞こえるようになります。プレイリストを選択した場合、アラームが聞こえるようにするには、iPod photo をスピーカーまたはヘッドフォンに接続する必要があります。

住所、電話番号、カレンダーのイベント、To Do リストを読み込む

アドレス情報、カレンダーのイベント、To Do リストを iPod photo に保存すれば、持ち歩いて確認することができます。

Mac 上で Mac OS X と「iSync」を使用している場合は、ボタンのクリックなどの簡単な操作で実行できます。

「iSync」を使用して情報を同期させるには、Mac OS X v10.2.8 以降、「iSync 1.1」以降、および「iCal 1.0.1」以降が必要です。

Mac と iSync を使ってすべての情報を読み込むには：

1 iPod photo をコンピュータに接続します。

2 「iSync」を開き、「デバイス」＞「デバイスの追加」と選択します。この手順を実行する必要があるのは、iPod photo で「iSync」をはじめて使用するときだけです。

3 iPod photo を選択し、「今すぐ同期」をクリックします。

「iSync」は、「iCal」およびMac OS Xの「アドレスブック」からiPod photoに情報を転送します。

次回 iPod photo を同期するときは、「iSync」を開いて「今すぐ同期」をクリックするだけで読み込むことができます。また、iPod photo を接続したときに自動的に同期するように設定することもできます。

参考：「iSync」では、コンピュータの情報が iPod photo に転送されます。iPod photo の情報をコンピュータに転送することはできません。

Windows を使用している場合または「iSync」を使って読み込みたくない場合は、iPod photo に情報を手動で転送できます。その場合、iPod photo をハードディスクとして設定する必要があります（48 ページの「iPod photo を外部ハードディスクとして使用する」を参照）。

アドレス情報を手動で読み込むには：

1 iPod photo をコンピュータに接続し、お使いのメールアプリケーションまたは個人情報管理アプリケーションを開きます。アドレス情報を読み込めるアプリケーションには、「Palm Desktop」、「Microsoft Outlook」、「Microsoft Entourage」、「Eudora」などがあります。

2 アプリケーションのアドレスブックから、iPod photo の「Contacts」フォルダにアドレス情報をドラッグします。

重要な予定やカレンダーのイベントを手動で読み込むには：

1 標準の iCalendar 形式（ファイル名の最後に「.ics」が付きます）または vCal 形式（ファイル名の最後に「.vcs」が付きます）を使用する予定表アプリケーションから、予定表のイベントを書き出します。

2 書き出したファイルを iPod photo の「Calendars」フォルダにドラッグします。

参考：To Do リストを iPod photo に転送するには、「iSync」および「iCal」を使用する必要があります。

iPod photo にアドレス情報を表示するには：

- 「エクストラ」＞「アドレス帳」と選択します。

カレンダーのイベントを表示するには：

- 「エクストラ」＞「カレンダー」と選択します。

To Do リストを表示するには：

- 「エクストラ」＞「カレンダー」＞「To Do」と選択します。

メモやその他の情報を保存する／読む

iPod photo にテキストメモを保存して読むことができます。iPod photo をハードディスクとして使用するように設定する必要があります（48 ページを参照）。

1 ワードプロセッサの書類をテキスト（.txt）ファイルとして保存します。

2 それらのファイルを iPod photo の「Notes」フォルダに入れます。

メモを表示するには：

- 「エクストラ」＞「メモ」と選択します。

ボイスメモを録音する

オプションの iPod photo 互換マイクロフォン（www.apple.com/store から購入できます）を使用して、ボイスメモを録音することができます。ボイスメモを iPod photo に格納してから、使用しているコンピュータに転送できます。

ボイスメモを録音するには：

1 iPod photo のヘッドフォンポートにマイクロフォンを接続し、「録音」を選択して録音を開始します。

2 口から 10cm ほど離れたところにマイクロフォンを持ち、話します。録音を一時停止するには「一時停止」を選択します。

3 録音が完了したら、「停止と保存」を選択します。録音した内容が保存され、録音日時順に表示されます。

録音した内容を再生するには：

- 「エクストラ」＞「ボイスメモ」と選択し、再生したい録音を選択します。

参考：「ボイスメモ」メニュー項目はマイクロフォンが接続されるまで表示されません。

コンピュータにボイスメモを転送するには：

ボイスメモは iPod photo の「Recordings」フォルダに WAV ファイル形式で保存されています。iPod photo をディスクとして使用する場合は、ボイスメモをフォルダからドラッグしてコピーできます。

iPod photo が曲を自動で転送するように設定されていて（29 ページを参照）、ボイスメモを録音している場合、iPod photo を接続するとボイスメモは「iTunes」のプレイリストに転送されます。新しいボイスメモプレイリストが「iTunes」のソースリストに表示されます。

ゲームで遊ぶ

iPod photo には、ゲームがいくつか入っています。

ゲームで遊ぶには：

- 「エクストラ」＞「ゲーム」と選択し、ゲームを選択します。

iPod photo のバッテリーを充電する

iPod photo には、ユーザには交換できないバッテリーが内蔵されています。iPod photo をしばらく使用しなかった場合、バッテリーの充電が必要になることがあります。

iPod photo のバッテリーは、約 3 時間で 80％充電されます。完全に充電するには、約 5 時間かかります。iPod photo の充電中にファイルの転送や音楽の再生、スライドショーの表示を行うと、さらに時間がかかることもあります。

iPod photo のバッテリーは以下の 2 つの方法で充電できます：

- Mac を使用している場合は、iPod photo をコンピュータに接続すれば充電できます。Windows PC を使用している場合は、ほとんどの場合、iPod photo をコンピュータに接続すれば充電できます。
- 通電しているコンセントに接続した電源アダプタにiPod photoを接続して充電することもできます。

コンピュータを使ってバッテリーを充電するには：

- 適切なケーブルを使用して、コンピュータの 6 ピンの FireWire ポートまたは高電力型の USB 2.0 ポートに iPod photo を接続します。コンピュータの電源が入っていて、スリープモードになっていない必要があります（一部のモデルの Macintosh では、スリープモードでも iPod photo を充電できます）。

参考：USB 2.0 を使って曲、写真、またはファイルを転送すると、iPod photo のバッテリーが消費されます。iPod photo が十分充電されていないときに曲やファイルを転送すると、転送が不完全になったり、転送した情報が失われたり、復元が必要になったりすることがあります（66 ページを参照）。曲やファイルを転送する前に、iPod 電源アダプタを使って iPod photo を充電するのが最善です。

iPod photo のスクリーン右上隅のバッテリーアイコンに稲妻が表示されている場合、そのバッテリーは充電中です。プラグが表示されている場合、そのバッテリーは完全に充電されています。

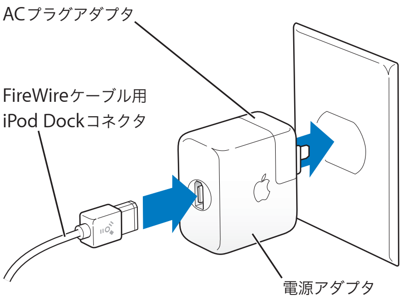
稲妻またはプラグが表示されていない場合、iPod 電源アダプタを使用して、バッテリーを充電する必要があります。

iPod 電源アダプタを使ってバッテリーを充電するには：

1 ACプラグアダプタを電源アダプタに接続します（すでに組み立てられている場合もあります）。

2 FireWireケーブル用iPod Dockコネクタを電源アダプタに接続し、ケーブルのもう一方の端子を iPod photo に接続します。

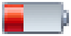
3 電源アダプタのプラグをコンセントに差し込みます。

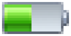


警告：プラグをコンセントに差し込む前に、電源アダプタが完全に組み立てられていることを確認してください。

バッテリーの状態

iPod photo を電源に接続していないときは、iPod photo のスクリーンの右上隅のバッテリーアイコンを見れば、おおよそのバッテリー残量を確認できます。

 バッテリーの充電量は 20%未満です

 バッテリーは半分くらい充電されています

iPod photo を電源に接続すると、バッテリーアイコンが変化して、充電中であること、または完全に充電されていることを確認できます。

 バッテリーは充電中です

 バッテリーは完全に充電されています

iPod photo が完全に充電されていなくても、コンピュータとの接続を解除して、iPod photo を使用することができます。

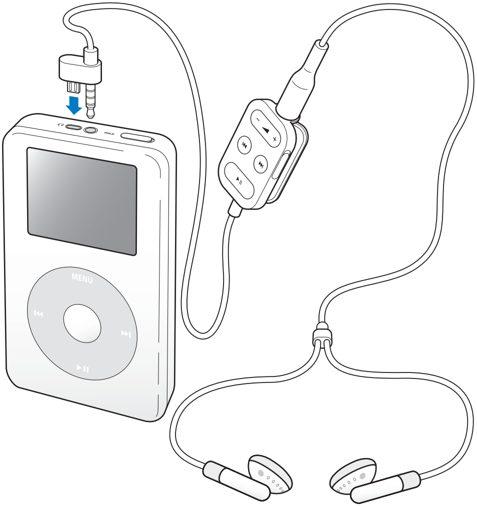
参考：充電式のバッテリーに充電できる回数は限られているため、その回数を超えた場合は、バッテリーを交換する必要があります。バッテリーの寿命と充電回数は、使用方法と設定によって異なります。詳しくは、www.apple.com/jp/batteries を参照してください。

iPod photo のアクセサリ

iPod photo には、いくつかのアクセサリが付属しています。そのほかにも、www.apple.com/store から、さまざまなアクセサリを購入できます。

iPod ワイヤードリモコン（別途購入できます）

iPod ワイヤードリモコンを使用するときは、リモコンを iPod のリモコンポートに接続し、アップル製インナーイヤー型ヘッドフォン（または他社製のヘッドフォン）をリモコンに接続します。リモコンのボタンは、iPod photo のボタンと同じように使用できます。



リモコンのホールドスイッチを使うと、リモコンのボタンが使用できなくなります。iPod photo のホールドスイッチと、iPod リモコンのホールドスイッチは、お互いに影響しません。

参考：スライドショーの間は、リモコンを使って音量を調整できますが、リモコンを使って次の写真や前の写真を表示することはできません。

Apple インナーイヤー型ヘッドフォン

iPod photo には、高性能なインナーイヤー型ヘッドフォンが付属しています。

インナーイヤー型ヘッドフォンを使用するには：

- ジャックをヘッドフォンポートにつなぎ、イヤーバッドを耳に当てます。



警告 ：ハンズフリーヘッドセットやヘッドフォンを大音量で使用すると、聴覚を損なうおそれがあります。大音量で再生を続けていると、耳が慣れ、通常の音量のように聴こえることがありますが、聴覚が損なわれている可能性があります。このような危険を避けるために、iPod photo の音量は安全なレベルに設定してください。耳鳴りがする場合は、音量を下げるか、iPod photo の使用を中止してください。

購入できるアクセサリ

iPod photo のアクセサリは、www.apple.com/store から購入できます。

次のアクセサリを購入できます：

- iPod photo Dock
- iPod インイヤー式ヘッドフォン
- FireWire ケーブル用 iPod Dock コネクタ
- iPod オーディオケーブル
- iPod photo AV ケーブル
- iPod ワイヤードリモコン付インナーイヤー型ヘッドフォン
- iPod 電源アダプタ
- iPod キャリングケース
- ワールドトラベルアダプタキット
- スピーカー、ヘッドセット、マイクロフォン、メモリ・カード・リーダー、バックアップ用バッテリー、カーステレオ用アダプタ、電源アダプタなどの他社製アクセサリ

ヒントとトラブルシューティング

iPod photo で発生した問題のほとんどは、このセクションのアドバイスに従ってすばやく解決できます。

iPod photo をリセットする

iPod photo で発生した問題のほとんどは、iPod photo をリセットすることで解決できます。

iPod photo をリセットするには：

1 iPod 電源アダプタを使って、iPod photo を電源コンセントに接続します。

2 ホールドスイッチのオン／オフを切り替えます（ホールドに設定してから、もう一度オフにします）。

3「選択」ボタンと「メニュー」ボタンを同時に押し、Apple ロゴが表示されるまで、6 秒以上押し続けます。

iPod photo の電源が入らない／ iPod photo が動かない

- ホールドスイッチがオフになっていることを確認します。
- iPod ワイヤードリモコンを使用している場合は、リモコンのホールドスイッチがオフになっていることを確認します。
- それでも何も起こらない場合は、iPod photo を iPod 電源アダプタに接続し、通電している電源コンセントにそのアダプタを接続します。iPod photo のバッテリーの再充電が必要な場合もあります。

- それでも何も起こらない場合は、iPod photo のリセットが必要な可能性があります（前述を参照）。
- それでも何も起こらない場合は、iPod photo のソフトウェアを復元します。66 ページの「iPod photo ソフトウェアのアップデートと復元」を参照してください。

iPod photo を取り外したいがスクリーンに「接続を解除しないでください。」と表示されている

- iPod photo が音楽を転送中の場合は、転送が完了するまでお待ちください。
- 「iTunes」のソースリストで iPod photo を選択し、「取り出し」ボタンをクリックします。
- iPod photo が「iTunes」のソースリストから消えたのに、iPod photo のスクリーンには「接続を解除しないでください。」のメッセージが表示されたままの場合は、気にせず iPod photo を取り外してください。
- iPod photo が「iTunes」のソースリストから消えない場合は、iPod photo のデスクトップアイコンを「ゴミ箱」にドラッグするか（Mac の場合）、システムトレイで「ハードウェアを安全に取り外す」アイコンをクリックし、お使いの iPod photo を選択してください（Windows PC の場合）。それでも「接続を解除しないでください。」メッセージが表示されたままの場合は、コンピュータを再起動してもう一度 iPod photo を取り出してください。

iPod photo で音楽を再生できない

- ホールドスイッチがオフになっていることを確認します。
- iPod ワイヤードリモコンを使用している場合は、リモコンのホールドスイッチがオフになっていることを確認します。
- ヘッドフォンのコネクタがしっかりと差し込まれていることを確認します。
- 音量が正しく調節されていることを確認します。
- それでも再生できない場合は、「再生／一時停止」ボタンを押します。iPod photo が一時停止の状態になっている可能性があります。

- 「iTunes 4.7」（iPod CD に収録されています）以降を使用していることを確認します。これより前のバージョンの「iTunes」を使って iTunes ミュージックストアから購入した曲は、「iTunes」をアップグレードして曲を転送しないと、iPod photo で再生されません。
- iPod photo Dock を使用する場合は､必ず iPod photo を Dock にしっかりと固定し､すべてのケーブルが正しく接続されていることを確認します。
- Dock のライン出力ポートを使用している場合、外部スピーカーまたはステレオの電源が入っており、正常に動作していることを確認します。

iPod photo をコンピュータに接続しても何も起こらない場合

- iPod CD からソフトウェアがインストールされていることを確認してください。
- お使いのコンピュータとソフトウェアがシステム条件に合っていることを確認します。5 ページの「お使いになる前に」を参照してください。
- iPod photo のリセットが必要な可能性があります（60 ページを参照)。
- ケーブルの接続を確認します。ケーブルをコンピュータと iPod photo の両方から外し、FireWire または USB ポートに異物が入り込んでいないことを確認します。確認後、ケーブルをもう一度しっかりとつなぎ直します。Apple 製の iPod photo のケーブルのみを使用してください。ケーブルのコネクタが正しい向きであることを確認します。正しい向きでしか差し込めません。
- USB 2.0 ケーブル用の iPod Dock コネクタを使ってノートコンピュータに iPod photo を接続する場合は、iPod photo を接続する前にノートコンピュータを電源コンセントに接続します。
- それでも何も起こらない場合は、コンピュータを再起動します。
- それでも何も起こらない場合は、iPod photo のソフトウェアを復元します。66 ページの「iPod photo ソフトウェアのアップデートと復元」を参照してください。

テレビに写真が表示されない

- テレビが正しい入力ソースのイメージを表示するように設定されていることを確認します（詳細は、テレビに付属のマニュアルを参照してください）。
- すべてのケーブルが正しく接続されていることを確認します（39 ページを参照）。
- iPod photo AVケーブルを使用している場合は、黄色の端がテレビのビデオポートに接続されていることを確認します。

  参考：iPod photo 専用の RCA ケーブルを使用してください。ほかの類似のケーブルでは機能しません。

- iPod photo で、「写真」＞「スライドショー設定」と移動し、「TV 出力」を「オン」に設定して、もう一度やり直します。
- それでも何も起こらない場合は、iPod photo で「写真」＞「スライドショー設定」と移動し、お持ちのテレビの種類に応じて、「TV 信号」を「PAL」または「NTSC」に設定します。両方の設定を試してみてください。

iPod photo の画面に感嘆符の付いたフォルダが表示される



- iPod photo のリセットが必要な可能性があります（60 ページを参照）。
- それでも何も起こらない場合は、iPod photo のバッテリーの再充電が必要な場合もあります。iPod photo を iPod 電源アダプタに接続し、通電している電源コンセントにそのアダプタを接続します。それでもまだフォルダが表示される場合は、もう一度 iPod photo をリセットします。

- それでも何も起こらない場合は、最新のソフトウェアで iPod photo をアップデートまたは復元します。iPod CD からソフトウェアがインストールされていることを確認するか、または www.apple.com/jp/ipod へアクセスして最新のソフトウェアを入手します。次に、66 ページの説明に従って iPod photo のソフトウェアをアップデートまたは復元します。

USB 2.0 での曲またはデータの転送が遅い

- iPod photoのバッテリーが少ないときにUSB 2.0を使って大量の曲やデータを転送すると、iPod photo はパワーセーブモードになります。転送速度は大幅に低下します。これは異常ではありません。
- 転送速度を上げたい場合は、転送を停止し、iPod photo を取り出して、iPod 電源アダプタを使って iPod photo を電源コンセントに接続します。1 時間ほど iPod photo を充電してから、もう一度コンピュータに接続して音楽を転送します。

iPod photo を USB ポートに接続したときに正しく動作しない場合

- iPod photoを接続するには、FireWireポートまたはUSB 2.0ポートを使用する必要があります。USB 1.1 は、サポートされておらず、FireWire や USB 2.0 に比べてかなり低速です。お使いの Windows PC に FireWire ポートまたは USB 2.0 ポートがない場合は、Windows 認定の FireWire カードまたは USB 2.0 カードを購入して取り付けてください。詳しくは、www.apple.com/jp/ipod を参照してください。
- USB 2.0 ケーブル用のiPod Dockコネクタを使ってノートコンピュータに iPod photoを接続する場合は、iPod photo を接続する前にノートコンピュータを電源コンセントに接続します。
- Mac、または 6 ピンの FireWire ポートがある Windows PC を使用している場合は、iPod photo に付属の FireWire ケーブルを使用して iPod photo を FireWire ポートに接続します。

理解できない言語に誤って設定してしまった場合

言語をリセットできます。

1 メインメニューが表示されるまで「メニュー」ボタンを繰り返し押します。

2 4 番目のメニュー項目（「設定」）を選択します。

3 最後のメニュー項目（「Reset All Settings」）を選択します。

4 2 番目のメニュー項目（「Reset」）を選択し、言語を選択します。

iPod photo のその他の設定（曲のリピートなど）もリセットされます。

参考：iPod photo のメインメニューの項目を追加したり取り除いたりした場合（47 ページを参照）、「設定」メニューが違う場所にある場合があります。

iPod ワイヤードリモコンを使用できない

- リモコンのホールドスイッチがオフになっていることを確認します。
- リモコンが iPod photo にしっかりと接続され、ヘッドフォンがリモコンにしっかりと接続されていることを確認します。

iPod ワイヤードリモコンは、一部の機種の iPod photo に付属しています。また、www.apple.com/store から別途購入することもできます。

iPod photo を Mac と Windows PC で使いたい場合

iPod photo を Mac で使っているときに、その iPod photo を Windows PC で使いたい場合（または、その逆の場合）は、iPod photo ソフトウェア・アップデートを使って、iPod photo のソフトウェアをほかのコンピュータで使えるように復元する必要があります（以下の「iPod photo ソフトウェアのアップデートと復元」を参照）。iPod photo のソフトウェアを復元すると、すべての曲を含め、すべてのデータが iPod photo から消去されます。

iPod photo のデータをすべて消去せずに、Mac で使用している iPod photo を Windows PC で使用するように切り替えること（または、その逆）はできません。

iPod photo ソフトウェアのアップデートと復元

アップルでは、iPod photo のソフトウェアを定期的にアップデートして、パフォーマンスの向上と機能の追加を行っています。iPod photo をアップデートして、最新のソフトウェアをお使いいただくことをお勧めします。

iPod photo のソフトウェアのアップデートまたは復元を選ぶことができます。

- アップデートを選んだ場合は、ソフトウェアがアップデートされますが、お使いの設定と曲は影響を受けません。
- 復元を選んだ場合は、曲、ファイル、アドレス情報、写真、カレンダー情報、その他のデータなど、すべてのデータが iPod photo から消去されます。iPod photo の設定はすべて元の状態に復元されます。

最新のソフトウェアを使って iPod photo をアップデートまたは復元するには：

1 www.apple.com/jp/support/ipod へアクセスし、最新の iPod アップデートをダウンロードします。このアップデートには、iPod のすべてのモデルの最新のソフトウェアがあります。

2 ソフトウェアのインストールファイルをダブルクリックし、オンスクリーンの説明に従って iPod photo アップデートをインストールします。

3 iPod photo をコンピュータに接続し、「iTunes」を開きます。iPod アップデートアプリケーションが開きます。

Windows PC を使用していて、iPod アップデートアプリケーションが自動的に開かない場合は、「スタート」＞「プログラム」＞「iPod」と選択すると、アップデートアプリケーションを見つけることができます。

4 オンスクリーンの説明に従って iPod photo のソフトウェアをアップデートまたは復元します。

iPod アップデートアプリケーションを使用するときに、iPod photo がコンピュータに接続されていることが認識されない場合は、iPod photo をリセットしてください（60 ページを参照）。

iPod photo のソフトウェアを復元したいけれどもインターネットに接続できない場合は、iPod photo のソフトウェアを iPod の CD からインストールしたときにコンピュータにインストールされた iPod アップデートアプリケーションを使うことができます。

iPod CD に付属の iPod アップデートアプリケーションを使って iPod photo のソフトウェアを復元するには：

- Mac の場合は、「アプリケーション（Applications）/ ユーティリティ（Utilities）」に iPod アップデートアプリケーションがあります。
- Windows PC の場合は、「スタート」＞「プログラム」＞「iPod」と選択すると、iPod アップデートアプリケーションを見つけることができます。

その他の情報、サービス、サポート

iPod の CD、オンスクリーンヘルプ、およびインターネットで、iPod photo の詳しい使いかたを調べることができます。

オンスクリーンヘルプ

- 「iTunes」の使いかたについて詳しくは、「iTunes」を開き、「ヘルプ」＞「iTunes ＆ミュージックストアヘルプ」と選択してください。
- 「iPhoto」（Mac OS X の場合）を使って写真やその他のイメージの読み込み、編集、および管理を行う方法について詳しくは、「iPhoto」を開き、「ヘルプ」＞「iPhoto ヘルプ」と選択してください。
- 「iSync」（Mac OS X の場合）の使いかたについて詳しくは、「iSync」を開き、「ヘルプ」＞「iSync ヘルプ」と選択してください。
- 「iCal」（Mac OS X の場合）の使いかたについて詳しくは、「iCal」を開き、「ヘルプ」＞「iCal ヘルプ」と選択してください。

オンライン参考情報

iPod photo の最新情報については、www.apple.com/jp/ipod を参照してください。

iPod photo のサービスとサポート情報、公開されている製品固有の情報やフィードバック、最新のアップルソフトウェアのダウンロードについては、www.apple.com/jp/support/ipod を参照してください。

iPod photo のユーザ登録をする（iPod の CD からソフトウェアをインストールしたときに登録しなかった場合）には、www.apple.com/jp/registration/ へアクセスしてください。

「iTunes」のオンラインチュートリアル（一部の地域でのみ利用可能です）については、www.apple.com/support/itunes にアクセスしてください。

保証サービスを受ける

製品が損傷した場合または正しく機能しない場合は、この冊子、オンスクリーンヘルプ、およびオンライン参考情報の指示に従ってください。

それでも問題が解決しない場合は、www.apple.com/jp/support を参照して、保証サービスの利用方法を確認してください。

iPod photo のシリアル番号を確認する

シリアル番号は、iPod photo の背面にプリントされています。また、「設定」＞「情報」と選択して調べることもできます。

安全にお使いいただくための注意点と清掃方法

次に、安全にお使いいただくための注意点と、iPod photo の清掃方法を説明します。

安全に関する重要な情報

iPod photo を設定および使用するときは、次の点に注意してください：

- iPod 電源アダプタをコンセントに差し込む前に、すべてのマニュアルをよくお読みください。
- これらのマニュアルは、いつでも参照できるように手元に置いておいてください。
- iPod photo に関する指示および注意にはすべて従ってください。

警告：電気製品は、取り扱いを誤ると大変危険です。本製品に限らず、電気製品をお子様がお使いになるときは、そばで大人の方が監視・指導してください。また、電気製品の内部やケーブル、コード類にはお子様が手を触れないようご注意ください。

聴覚の損傷を避ける

警告 ：ハンズフリーヘッドセットやヘッドフォンを大音量で使用すると、聴覚を損なうおそれがあります。大音量で再生を続けていると、耳が慣れ、通常の音量のように聴こえることがありますが、聴覚が損なわれている可能性があります。このような危険を避けるために、iPod photo の音量は安全なレベルに設定してください。耳鳴りがする場合は、音量を下げるか、iPod photo の使用を中止してください。

運転中にヘッドフォンを使用しない

重要：乗り物を運転しながらのヘッドフォンの使用は、大変危険です。自動車の運転中は特に注意してください。乗り物の運転やその他注意が必要な作業を行っているときに、iPod photo の再生によって注意力が妨げられると感じたときは、iPod photo の再生を中止してください。

コネクタとポート

コネクタは、ポートに無理に押し込まないでください。コネクタとポートを簡単に接続できない場合は、それらの形状が一致していない可能性があります。コネクタとポートの形状が一致していることを確認し、ポートに対して正しい向きでコネクタを差し込んでください。

電源の使用

- 電源アダプタは、iPod photo に付属するものだけを使用してください。ほかの電気製品に付属するアダプタは、形状が似ていても、使用すると iPod photo の故障の原因となるおそれがあります。
- 電源アダプタに流れる電力を完全に遮断するには、アダプタを電源から取り外す必要があります。
- 電源アダプタの周囲には常にスペースを確保してください。本棚など、電源アダプタの周囲の空気の流れが妨げられる場所では、本製品を使用しないでください。

- 電源アダプタを抜き差しするときは、電源アダプタを側面からしっかりと持って行ってください。指がアダプタの金属部分に触れないように注意してください。
- 電源アダプタにFireWireケーブルを接続する前に、電源アダプタのFireWireポートの中に異物が入り込んでいないことを確認してください。
- iPod photoの電源アダプタは高電圧を扱う部品です。iPod photoの電源が入っていないときでも、絶対に分解しないでください。電源アダプタの修理が必要な場合は、68 ページの「その他の情報、 サービス、サポート」を参照してください。
- 電源アダプタの FireWire ポートにコネクタを無理に差し込まないでください。 コネクタとポートを簡単に接続できない場合は、それらの形状が一致していない可能性があります。コネクタとポートの形状が一致していることを確認し、ポートに対して正しい向きでコネクタを差し込んでください。

使用時および保管時の温度

- iPod photoは、温度が0゜C～35゜C(32゜F～95゜F)に保たれた場所で使用してください。
- iPod photo は、温度が –20゜C ～ 45゜C(–4゜F ～ 113゜F)に保たれた場所に保管してください。駐車した車の中の温度はこの範囲を超えることがあるので、iPod photo を車の中に置いたままにしないでください。
- 低温の状態では、iPod photo の再生時間が一時的に短くなることがあります。
- iPod photo の使用中またはバッテリーの充電中は、ケースの底面がやや熱を持ちますが、これは異常ではありません。iPod photo のケースの底面には、装置内部の熱を外部の空気で冷却する機能があります。

水気のある場所を避ける

警告：感電や負傷を避けるために、水中や水気のある場所、湿気の多い場所では iPod photo を使用しないでください。

- 飲み物の近く、洗面台、浴槽、シャワー室など、液体のある場所にはiPod photo および電源アダプタを置かないでください。
- iPod photoおよび電源アダプタを、日光、雨、雪などに直接さらさないようにしてください。
- iPod photo や電源アダプタに食べ物や液体をこぼさないように注意してください。食べ物や液体をこぼしてしまった場合は、必ず iPod photo を電源から取り外してから、清掃してください。

こぼしたものの種類や量によっては、アップルによる修理が必要な場合もあります。詳しくは、68 ページの「その他の情報、サービス、サポート」を参照してください。

自分で修理をしない

警告：iPod photo や電源アダプタを開けたり、分解したり、バッテリーを取り外したりしないでください。感電の危険があり、また、製品保証が無効になります。内部には、お使いの方がご自身で修理できる部品はありません。

修理について詳しくは、68 ページの「その他の情報、サービス、サポート」を参照してください。

清掃方法

iPod photo とその付属部品の外側を清掃するときは、次の点に注意してください：

- iPod photo が電源から取り外されていることを確認します。
- 柔らかくけば立たない布を水で湿らせて使用します。開口部に水が入らないように注意してください。
- スプレー式の液体クリーナー、有機溶剤、アルコール、研磨剤は使用しないでください。

お取り扱いの注意

保管および取り扱い方法を誤ると、iPod photo の故障の原因となります。iPod photo の再生中や持ち運び中は、落とさないように注意してください。

情報通信機器に関する規制

FCC Compliance Statement

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation. See instructions if interference to radio or television reception is suspected.

Radio and Television Interference

This computer equipment generates, uses, and can radiate radio-frequency energy. If it is not installed and used properly—that is, in strict accordance with Apple's instructions—it may cause interference with radio and television reception.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device in accordance with the specifications in Part 15 of FCC rules. These specifications are designed to provide reasonable protection against such interference in a residential installation. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

You can determine whether your computer system is causing interference by turning it off. If the interference stops, it was probably caused by the computer or one of the peripheral devices.

If your computer system does cause interference to radio or television reception, try to correct the interference by using one or more of the following measures:

- Turn the television or radio antenna until the interference stops.
- Move the computer to one side or the other of the television or radio.
- Move the computer farther away from the television or radio.
- Plug the computer in to an outlet that is on a different circuit from the television or radio. (That is, make certain the computer and the television or radio are on circuits controlled by different circuit breakers or fuses.)

If necessary, consult an Apple-authorized service provider or Apple. See the service and support information that came with your Apple product. Or, consult an experienced radio/television technician for additional suggestions.

Important: Changes or modifications to this product not authorized by Apple Computer, Inc. could void the EMC compliance and negate your authority to operate the product.

This product was tested for EMC compliance under conditions that included the use of Apple peripheral devices and Apple shielded cables and connectors between system components. It is important that you use Apple peripheral devices and shielded cables and connectors between system components to reduce the possibility of causing interference to radios, television sets, and other electronic devices. You can obtain Apple peripheral devices and the proper shielded cables and connectors through an Apple Authorized Reseller. For non-Apple peripheral devices, contact the manufacturer or dealer for assistance. Responsible party (contact for FCC matters only): Apple Computer, Inc. Product Compliance, 1 Infinite Loop M/S 26-A, Cupertino, CA 95014-2084, 408-974-2000.

Industry Canada Statement

This Class B device meets all requirements of the Canadian interference-causing equipment regulations.

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

VCCI クラス B 基準について

情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取扱をしてください。

European Community

Complies with European Directives 72/23/EEC and 89/336/EEC.

バッテリー
iPod photo にはバッテリーが内蔵されています。iPod photo を廃棄する際は、お住まいの地域の環境法と廃棄基準に従ってください。

廢電池請回收

Nederlands: Gebruikte batterijen kunnen worden ingeleverd bij de chemokar of in een speciale batterijcontainer voor klein chemisch afval (kca) worden gedeponeerd.

Apple and the Environment
At Apple, we recognize our responsibility to minimize the environmental impacts of our operations and products.

For more information, go to www.apple.com/environment/summary.html.

www.apple.com/jp/ipod
www.apple.com/jp/support/ipod

J019-0269